

令和4年度 南アルプス市立若草南小学校 学校関係者評価書

令和5年1月24日(火)
学校関係者評価委員会作成

第4回学校関係者評価委員会

実施日：令和5年1月24日(火) 午前11時30分～

場 所：若草南小学校校長室

参加者：学校関係者評価委員・教職員

神山 栄和 (藤田区自治会長, 学校評議員)

深沢 和治 (浅原区自治会長, 学校評議員)

深澤 美香 (主任児童委員, 学校評議員)

松田 敦嗣 (PTA 会長, 学校評議員)

八巻 憂子 (PTA 副会長, 学校評議員)

浅利 進 (校長)

志村 泉 (教頭)

飯久保幸一 (教務主任)

1 学校側から提案の内容

- ①学校関係者評価の趣旨
- ②本年度の学校経営方針並びに現状
- ③学校評価の方法について
- ④評価の全体的な傾向について
- ⑤児童アンケートの内容と結果について
- ⑥教職員自己評価シートの内容と結果について
- ⑦まとめ：学校評価から見られる成果や課題, ならびに改善策について

2 協議された主な内容

- ①学校自己評価についての全体評価について
- ②項目ごとの評価・達成状況・改善策について
- ③今後の改善策について

《学校関係者評価書》

I 全体評価

教職員自己評価の結果は,すべての質問項目において肯定的回答が多数を占め,学校長の指導の下,学校教育目標達成のために全職員が協力して努力していることがわかる。

また,全校児童のアンケートの集計結果は,全10の質問項目中,肯定的評価が90%以上の項目が7つ,80%以上の項目が2であり,全体的に肯定的評価が多い。児童の学校生活は概ね満足していると考えられる。前期と比較して,4つの項目については肯定的評価が微増している。引き続き,一人ひとりの児童の自己肯定感を大切にされた指導を充実させ,主体的に学ぶ児童の育成の取り組みに期待したい。

II 第4回学校評議委員会の中で出された主な意見

1. 児童アンケートから

○前期に比べ,肯定的な回答が増えた。一方で6(授業中に・・・)と8(困ったとき・・・)について

は、昨年度（R3）と同様であるが、否定的な回答が他に比べ多い。全体が何人のアンケートかわからないが、同じ子が同じように2つの項目を否定的に答えているならば、その児童の孤立を防ぐために個別対応が必要かもしれない。（アンケート結果は特に否定的な回答児童を確認し、担任から支援をしている。必ずしも前期と後期で同じ児童であったわけではないが、アンケートの複数項目に否定的な児童がいたので、職員間で共有し、組織的な対応をしている。）

- ほとんどの項目で、前期より後期の方が否定的な回答が減っていてうれしく思う。番号の6番以上の回答は自己肯定感を高めると減らすことができると思う。それぞれに良いところがあるので、見つけられるとよい。
- 1学期に比べ、新生活に慣れてきた子供たちも増えてきたのか、「学校は楽しい」という答えが増えたことはとてもよいと思う。
- 新型コロナ継続状態が長いと、人前での発言が少なくなることから、発言ができなくなる子どもがでるか心配している。給食中も黙食は続いているのか？（給食中の黙食は続けている。マスクを外して話す状況は、リスクが高い。）

2. 保護者アンケートから

- 学校への感謝が多く表れたアンケート結果だと思う。ただ、自分の子供の家庭内での行動（特に学習面）で何人かが否定的であるようだが、学校では家庭学習の定着にいろいろと工夫をこらしてもらっているのだから、保護者からの不満は、個々の親の問題と考えられる。
- 保護者の皆さんからのアンケート結果を見てわかる通り、安心して子供たちを学校に預けられていると思う。
- アンケート4の家庭学習の習慣について、物があふれているこの時代にあって、難しい課題だと思う。家庭と学校で協力して少しでも改善できることを願う。

3. 教職員アンケートから

- 特別支援教育については、担任の負担が大きく苦勞が想像できる。多くの先生方と共通認識のもと、さらなる連携を図って対応してもらいたい。教職員の意識の高さ、報・連・相の徹底から情報の共有が図られ、そして連携して諸課題に取り組んでこられた様子がわかる。大部分で前期よりも改善された結果が示されている。
- 前期アンケート以上に、先生方も子供たちに対して日々協力していると思う。
- 先生方のアンケートを見て感動した。A・Bの両方だとしてもこれだけの成果があることはすごいと思う。先生方の頑張りに感謝する。
- 県や教育委員会からの教育指針があると思うが、豊かな発想、発言へ導く方向へお願いしたい。

まとめ

- コロナ禍が続いて異常が異常でなくなっている。コロナを理由に、いろいろと活動に制限があり児童たちが気の毒に思う。屋外での活動（体験型学習）は積極的に行ってほしい。どの児童も自信と誇りをもち、他人を認め合う楽しい若南生活になればと思う。
- 子供たちが安心して楽しく学校生活が送れるようにこれからも頑張ってもらいたい。よろしくお願ひしたい。
- コロナもなかなか落ち着かない日々で大変だと思うが、子どもや子供たちを取り巻く地域、家族のためによろしくお願ひしたい。
- 藤田地区のゴミ出しの日（月・木）に、多くの車がごみ捨てのために通学路を横切る。自治会長様からこの場所での見守りに協力していただけるよう、呼びかけをしていただけるとありがたい。